

せんぽんゆめざくら

桜並木でつなく『千本夢桜』

くいせがわ

杭瀬川で植樹イベント開催！



- 大垣市内一円を桜並木でつなく四季の回廊「千本夢桜」事業の一環として、新生児の誕生を記念した植樹イベントが、3月1日（土）～2日（日）の2日間にわたり、杭瀬川堤防（大垣市南若森町地先）みなみわかもりちようで開催され、揖斐川第二出張所も参加させていただきました。

この植樹イベントは、大垣市が4年前より行っているものです。当日は、小川大垣市長をはじめ地元自治会長らが出席。小川市長は、「千本夢桜事業とは、総延長約50キロ、1万本に及ぶ桜回廊を整備する壮大なもの。市のほぼ全域を桜並木で囲み、開花時期が異なる品種を植えて、移りゆく桜を1カ月半楽しめるようにする。是非、お子様の成長とともに、大垣市の将来の潤いのある景観を一緒に育ていただけたら嬉しい」と挨拶。昨年1月1日以降に誕生し、申込みのあった新生児と保護者約120組が参加し、桜の苗木を植樹し、記念撮影が行われました。

一般的な桜つつみ整備イメージ



※ 桜の植樹にあたっては、予め河川管理者（国）の許可を得て、治水上支障のない場所に、自治体が側常盛土を行い、その区域内で行うものです。



関係者による記念植樹（写真左より、細野揖斐川第二出張所長、川瀬南杭瀬連合自治会長、小川大垣市長）



皆さんの笑顔、写真に撮らせていただきました！



このイベントの様子は、後日、大垣ケーブルテレビで放映されました。